



Strategy Advisors

B 受講生アンケート結果一覧

全9セッションの評価・フィードバックまとめ

開催期間 2025年11月～2026年7月 | 全9回 | 平均評点 4.76 / 5.00

B. DE&Iコース プログラム一覧

～世界で活躍する女性たちの条件～

全9セッション | 平均評点 **4.76 / 5.00**

回	開催日	講師名・肩書	講義テーマ
1	2025年11月20日	伊達 公子 テニスプレイヤー	世界に挑むアスリートの先駆者の挑戦
2	2025年12月12日	平井 一夫 元ソニー社長兼CEO / プロジェクト希望 代表理事	変革をもたらす モチベーション・リーダーシップ
3	2026年1月19日	白井 さゆり 元日銀審議委員（慶応義塾大学教授）	サステナビリティ
4	2026年2月3日	山田 幸代 ラクロスプレイヤー/スポーツアンカー	自らの目標達成を果たすために、逆境指数を高める
5	2026年4月7日	村木 厚子 元厚生労働事務次官	組織を成長に導く女性活躍推進
6	2026年4月21日	酒井田 浩之 当社副社長執行役員	グループ発表（DE&Iに優れる企業）
7	2026年5月11日	竹中 平蔵 慶応義塾大学名誉教授、当社会長	DE&I戦略の中で「日本人ファースト」を考える
8	2026年6月18日	江川 雅子 成蹊学園学園長、三井物産、三菱電機社外取締役	世界の資産運用業界の変化とIR戦略
9	2026年7月21日	清明 祐子 マネックスグループ取締役兼代表執行役社長CEO	多様性とテクノロジーからイノベーションを引き起こす

第1回 講義フィードバック詳細

テーマ：世界に挑むアスリートの先駆者の挑戦

SESSION 01

4.88

/ 5.0 全体平均満足度

開催日

2025年11月20日

講師

伊達 公子 氏

テニスプレイヤー

しなやかな強さとはどういう強さなのかとても勉強になりました。
現在、育児休職2回目復帰後半年が経ったのですが、これからの人生やキャリアについて
どういう気持ちやモチベーションを持ちすすんでいくべきなのか悩んでいたのも、揺れ動
いても折れない自分を持つ、目標を2つ持つというお話はとても参考になりました。
貴重な場をどうもありがとうございました。

世界で戦ってきた方による非常に本質的で納得感のある人間の数々でした。私もキャリア
の節目にあるので「何を手放すか」という言葉には痺れました。とても感動しました！

アスリートの方の意見は説得力が違うなと感じました。
アスリートの方ですら無茶はしない、何かを捨てる覚悟をもっているというのは、
我々一般人には非常に心強いお言葉でした。
仕事、育児等に様々追われる中でも、自分が今一番大切にしているものは何かを再認
識しながら、日々歩いていこうと思います。

第2回 講義フィードバック詳細

テーマ：変革をもたらす モチベーション・リーダーシップ

SESSION 02

4.91

/ 5.0 全体平均満足度

開催日

2025年12月12日

講師

平井 一夫 氏

元ソニー社長兼CEO / プロジェクト希望 代表理事

EQについて勉強しなかったので、自分にとってまさにタイムリーな講義内容でした。自分にとって足りないもの、共感できる考え方等を今後自身や後続のリーダーシップ指導に活かしたい。また、平井さんの明確で分かりやすい伝え方に、自分も見習ってポジティブな発信をしていきたいと感じた。

高難度のリーダーシップの最前線を走られて来た方ならではの説得力のある話で、ユーモアもあり、あっという間の研修時間でした。実践が難しいことを分かりやすく、強いメッセージで伝えてくださり、心に残る講演でした。ありがとうございました。

今期中で1番楽しみにしていた講義でしたが、想像よりも満足度の高い講義でした。リーダーは「見られている」これを基準に行動をするべきと学びました。また、今まで自身のキャリアに悩んでいたがEQの高いリーダーになり、EQの高い人が揃う会社になりたいと、モヤモヤしていたものがスッキリした。

どうしても上司として答えを出さなくてはいけないという意識が先行してしまうが、部下と共に答えを模索し、決断するのがリーダーだということを学びました。

第3回 講義フィードバック詳細

テーマ：サステナビリティ

SESSION 03

4.48

/ 5.0 全体平均満足度

開催日

2026年 1月19日

講師

白井 さゆり 氏

元日銀審議委員（慶応義塾大学教授）

世界の潮流を自分ごととして考えるきっかけになりました。また、自分が何をすべきか周りに流されず内向きにならない！という大切なメッセージをいただけて、とても前向きな気持ちになる研修でした。

白井先生のお話、想いが伝わり大変刺激になりました。ありがとうございました。

サステナビリティについて、日本を取り巻くアメリカ・中国・インド等の状況をご教示頂いただけでなく、知識に貪欲になってほしい、内向きにならないでという、個人の人生として重要なメッセージもお伝え頂いたことがとても印象的でした。

講義内容は難しいところがあったものの、白井さんの熱量と迫力、知識を得ることに貪欲になること、自分がどう思うかを大切にすること等、自分に素直に刺さる内容でした。

知識に貪欲にという言葉が印象的でした。また地政学の最新動向も教えていただきメディアが切り取った情報を鵜呑みにしていけないこと、自分がどう思うか本音に向き合うことの重要性を学びました。

第4回 講義フィードバック詳細

テーマ：自らの目標達成を果たすために、逆境指数を高める

SESSION 04

4.65

/ 5.0 全体平均満足度

開催日

2026年 2月3日

講師

山田 幸代 氏

ラクロスプレイヤー/スポーツアンカー

20年前からの目標がぶれていないということにまず感銘を受けました。自分自身の長期的な目標はあるものの、それほど崇高なものでもなく考えさせられました。

特に「即座のフィードバック」と「2回の褒め」が挑戦への意欲や成長に繋がるというお話が印象的で、業務におきかえて考えても腑に落ちました。自身を振り返ると、ほとんど実践できていないように思います。まずは自らが「挑戦そのものを評価」する（される）ことを意識するとともに、挑戦を後押しする組織風土の醸成も必要であると感じました。

「リーダーシップは役職ではなく、周囲への興味関心やコミュニケーションを通じた行動であり、そのことがチームの主体性を引き出す」ことについても、こうした行動を意識し実践し続けることが重要だと感じています。自身の大きな課題の1つである「引き出しの少なさ」を克服するためにも、困難も成長機会として捉え、目標を設定し日々挑戦と経験を積み重ねていきたいと考えます。

第一回に引き続きスポーツ選手の話は非常に刺激になります。学生時代にスポーツを頑張られていた方は大企業には多いと思うので、すぐく共感を得られると思いました。

第5回 講義フィードバック詳細

テーマ：組織を成長に導く女性活躍推進

SESSION 05

5.00

/ 5.0 全体平均満足度

開催日

2026年 4月7日

講師

村木 厚子 氏

元厚生労働事務次官

働き方改革は悪であるという風潮を唱える人が増えていますが、「女性が働きながらも出生率が高い国がある」「夫の家事育児時間が多いほど第二子が増える」ことを知って、目から鱗でした。

ぜひ当社の中で、「働き方改革は、国の財政赤字を解消するための国策です」と言って、何人がその本質を理解するのだろうか、どんな議論が巻き起こるかを試してみたいです。

内容が管理職目線で非常にわかりやすく、一番内容納得できた。

これまでの講義やグループでの研究結果を深掘りするような内容で、より肌感を持ってDE&Iへの取り組みを考えるきっかけとなりました。

ありがとうございました。

国として女性活躍推進に取り組む背景を整理してお聞きすることができ理解が進みました。

まだまだ自社ではキャリアアップ＝男性と同様の労働時間が求められているため無理をしなければならない部分はありますが、前向きに取り組んで行きたいと思います。

第6回 講義フィードバック詳細

テーマ：グループ発表（DE&Iに優れる企業）

SESSION 06

4.70

/ 5.0 全体平均満足度

開催日

2026年 4月21日

講師

酒井田 浩之 氏

当社副社長執行役員

他のグループの研究発表はとても勉強になりました。

他社AのCSVのように他企業も同じような考えや戦略に基づいて推進している点だけでなく、他社Bのような幸せ度といった指標を取り入れている点など様々な観点があるという気づきを得られました。

必然性というキーワードで自社への展開も考えてみようと思います。

今後の研修後半では、経営にとってのDEIの必然性を探して、研究企業と自社の比較に繋げていきたいです。

まずは大変なプレゼンをやり遂げて、達成感でいっぱいです！

皆様の発表について、とても参考になりましたし、各社の取り組みが具体的にわかり、面白かったです。同じテーマで発表していましたが、各グループの研究・考察視点が異なっており、自社への応用際のポイントになると感じました。

他グループのみなさまの発表を聞いて大変勉強になりました。

事前に自分で会社概要等を調べて仮説を持ったうえで聞けるとより面白いかなと思ったので、他グループが分析した企業名だけでも事前に知れるとより嬉しいかなと思いました！（マストではないですが）

第7回 講義フィードバック詳細

テーマ：DE&I戦略の中で「日本人ファースト」を考える

SESSION 07

4.65

/ 5.0 全体平均満足度

開催日

2026年5月11日

講師

竹中 平蔵 氏

慶応義塾大学名誉教授（当社会長）

日頃ビジネスの世界に身を置いていることもあり、政治の第一線で活躍されている竹中先生ならではのお話を伺うことができ、非常に興味深かったです。ホットワードである移民のお話や高市政権のお話に加え、地方創生のお話や都市構想、そのアイデアのお話はまさに竹中先生ならではであり、大変刺激になりました。ありがとうございました。

これまでの研修とは異なり、日本の政治をテタマにした身近な内容で大変勉強になりました。少子高齢化、労働者問題、現内閣の問題など、これから自身の業務の進め方を考える上で、参考にさせていただきます。

長期政権の条件のお話や、女性比率のお話が印象的でした。長期政権お話では、有力なno.2の存在が重要なこと、自分の会社ではどうだろう、女性リーダーの場合はどんなno.2がよいのだろうかと自分の身近な環境に置き換えて考えるきっかけとなりました。

第8回 講義フィードバック詳細

テーマ：人的資本経営とダイバーシティによる価値創造

SESSION 08

4.79

/ 5.0 全体平均満足度

開催日

2026年6月18日

講師

江川 雅子 氏

成蹊学園学園長

三井物産、三菱電機社外取締役

当社もDE&Iが進んでいない会社のひとつで、周囲の方とのギャップを感じてはいるのですが、何かを進めるきっかけとなるヒントを多く頂いた気がします。またご苦労されてきたお話など、本当に勇気づけられました。ありがとうございます。

多様性を推進するにあたり、マイノリティ（今回の場合は女性）に該当する方に対する施策を実行することによって違和感がありましたが、介護などの他テーマの連携や、優秀人材へのフォロー（対象が偶然女性だったという点）を行うべきというご意見に、共感するとともに、大きく気付かされました。早速私の実業務にも取り入れて考えたいと思います。

クリティカル・マスのお話にとっても共感しました。女性管理者が少数である中、孤立感を感じますし、そのことでキャリアアップへの意識が持ちづらい環境になっていると思います。ただ、自分が後輩達の道を作りたいと思いますので頑張ります。

第9回 講義フィードバック詳細

テーマ：多様性とテクノロジーからイノベーションを引き起こす

SESSION 08

4.86

/ 5.0 全体平均満足度

開催日

2026年7月21日

講師

清明 祐子 氏

マネックスグループ取締役兼代表執行役社長CEO

次世代につなげるために多様性で変革を起こし、会社を成長させて行くという経営者の情熱が伝わり、元気をいただきました！

日本の未来は明るいと言われていたことも印象的でした。

社長になるとまではいかないけれど、明日からチームを率いてと言われた時に、自分だったら失敗してもいいからまずやってみようと思えるだろうかと初めは思ったが、講演を聞いた後、チームは個を超えると仰っていたのが目から鱗だった。

完璧な個人が率いるチームが必ずしも優秀な成績を出すとは限らない。それぞれが自分のポジションは何か、何を求められているかを自ら考え実践することが必要なのだと感じた。

今までで一番面白かったです！多様性とはなにかを今一度社内で考えたいと思いました。

最後にお話しされていた、落ちている機会を拾うことで世界の見え方が変わり、成長につながるという言葉が心に残りました。

元々多様性の高い会社と、当社のように長年多様性の少ない会社とでは参考にすることが難しい部分はありますが、多様な会社があることを知るいい機会だったと感じました。